

ずっと
考えていなくてもいい。
だけど、
ずっと忘れないでいて
ほしい。



現地会議 in 東北

日時：2018年7月20日(金) 13:30～17:00

場所：陸前高田市コミュニティホール 大会議室
(陸前高田市高田町字栃ヶ沢210番地3)

入場：無料

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）では、被災地・被災者を支援している団体間の連携を促し、支援活動を続けるうえで抱える問題や課題を共に考える場「現地会議」を、宮城県・岩手県・福島県にて定期的に開催しています。

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

第2回現地会議in東北 「全国を巻き込む、担い手をはぐくむ」

日時：2018年7月20日(金) 13:30～17:00

場所：陸前高田市コミュニティホール 大会議室

住所：陸前高田市高田町字栃ヶ沢210番地3

電話：0192-54-5520

アクセス：宮城交通・BRT陸前高田から徒歩1分

無料駐車場あり

入場：無料



●第一部：基調講演「『関わり方を提案していく』ということ」

岡本 翔馬氏（認定NPO法人桜ライン311代表理事）

桜ライン311が考える「担い手」とは何か？

多様な資源を巻き込む為に提案している「関わり方」とは？

桜ライン311の取り組み事例から学びます。

●第二部：事例報告「私が東北から伝えたい『担い手と関わり方』」

活動している中での「課題」と、想定している「解決策」、そしてそのために必要な「担い手」とは何か、地域外へ提案したい(している)「自組織との関わり方」について、6団体による事例報告

○岩手県

鈴木 悠太 氏（NPO法人クチュカ 事務局長）

戸塚 絵梨子 氏（株式会社パソナ東北創生 代表取締役）

○宮城県

石井 優太 氏（公益財団法人地域共生創造財団 事務局長）

小野寺 真希 氏（合同会社moyai コミュニティデザイナー／気仙沼まち大学運営協議会 地域おこし協力隊）

○福島県

青木 淑子 氏（NPO法人富岡町3・11を語る会 代表）

中鉢 博之 氏（NPO法人ビーンズふくしま 常務理事・事務局長）

※登壇の順番は上記記載と異なりますので、ご了承ください。

●第三部：グループワーク「全国を巻き込む、担い手をはぐくむ」

必要としている「担い手」を具体化し、地域外からの「関わり方」をどこ(誰)に向けて、どのように提案していくかを参加者参加型で整理・可視化するセッション

※プログラム、報告団体および登壇者は変更になる場合があります。

【共同主催】

NPO法人いわて連携復興センター
東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

【協力】富士ゼロックス株式会社 復興推進室

【助成】復興庁「平成30年度被災者支援コーディネート事業」



東日本大震災支援
全国ネットワーク

ずっと、つづく支援を。

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル245 JNPOC気付

Tel. 03-3277-3636 メール：cnuki@jpn-civil.net

<http://www.jpn-civil.net/>